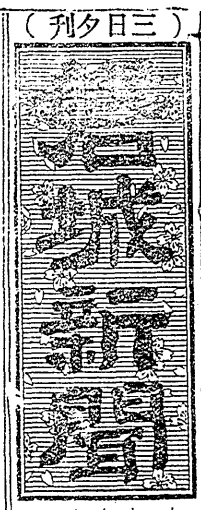
（三日夕刊）



休刊　大祭日第一第三日曜
定價　一部二錢郵稅五錢　一ケ月六十錢十五錢
廣告料　壹行六十錢指定廿錢增
發行兼印刷人　鹽沼鶴朝
福島縣平町田町十六番地
發行所　磐城新聞社
電話五六四番

平の映畫界

『ビツクバレード』を觀て

北郷雪夫

「ビツグ・パレード」から當に驚かれた映畫であつたらしい。殺伐な戰線風景に汪溢した映畫思想が、力强く私を衝きつけてゐつたその印象を書くべくペンを掴んだのである。此の映畫……戀愛……軍國イズムの破壞の監督者、キング・ヴイダは人道的な感傷的な彼であつた。此の映畫に於てキングが勵かす人物は たゝ三人である、殺伐な戰場風景であるから、多數の兵隊の進退的活躍は、映畫の司令官であるキングも一通りの苦心ではなかつたろうと思ふ。が、殺伐な戰線バックが甚だ力弱い表現であつた。

砲煙彈雨の裡に前進する兵士の穩慢な動作。——五六臺の飛行機の航躍は地上の戰況より穩であつた。先年觀た空戰爭映畫「つばさ」と匹適してゐると、ある友が語つたことがあつたがいま觀て全に映畫の戰爭表現が無價値に一變した

五六年前に觀た未た印象に殘つてゐる外國映畫「世界の敵」は此の映畫よりもの凄い戰爭映畫であつたと記憶してゐる。また少年の期でもありその頃は映畫に對する幼稚な眼ト觀た點もあろうが、その時代には相

……れらであろう。

次はジョン・アーノルドの撮影手法であるが、恁ふ力が働かす人物はたゝ三人した戰爭映畫は先づ撮影が大平の重荷を負ふべきである。軍用自動車隊の遠景撮影夜間撮影……撮影手法を一であるキングも一通りの苦心ではなかつたろうと思ふ。が、殺伐な戰線バックが甚だ力弱い表現であつた。

砲煙彈雨の裡に前進する兵士の穩慢な動作。——五六臺の飛行機の航躍は地上の戰況より穩であつた。先年觀た空戰爭映畫「つばさ」と匹適してゐると、ある友が語つたことがあつたがいま觀て全に映畫の戰爭表現が無價値に一變した

五六年前に觀た未た印象に殘つてゐる外國映畫「世界の敵」は此の映畫よりもの凄い戰爭映畫であつたとて記憶してゐる。また少年の期でもありその頃は映畫に對する幼稚な眼ト觀た點もあろうが、その時代には相

の束縛に憤激して「命令が戰爭するのか、俺達が戰爭するのか——俺達が戰爭するんぢやないか、たいブルは斷然助けにゆく」と絶叫するあたりは實にいゝ。將に軍國イズムを破壞し階級意識の加味表現——

戰線に於て敵兵の胸もとへ銃をあて乍らも國のために戰はねばならぬ自已と同じ兵士、敵とはいひ乍ら何の罪があろう、恨があろう、彼は一本の烟草に與へた清楚な能情表現、駐屯の折、登軍前進命令が下つたジムとメリザンドとは別れなければならぬ境遇にいでた時、墓進する軍用自動車のロープをしつかと掴み熱い涙を洗して、別れを惜む二人の熱情的表情動作の素晴しさ。この場面

隧落の場面などは「つばさ」の映畫のクライマックスであつた。

そして吾等若人に力强い問にものかを祕めさせた相違ない。ルネの表情がつばさに於けるクララ・ボウの如く素晴しい。スリムの(カアル・デン)のコメディ的な演出も限りなく索きつけてゆく。此れでくだらない印象的批評は濟んだが最後に讃めたいのはキングヴイター監督であるが多數なる映畫形式を打破して獨特の見解に依り堂々價値ある世に問ふた傑作であると斷言する。

……弟の奴劍戟物と期待してゐた外國物のなだらかなシーンで始まつたもんですつかりがつかりしちまつてもう歸らう歸らうつて僕をせきたてる、いまに戰爭をよろこぶ。この間ジムになるからもう少し待つてつとなだめすかしてみてゐた……アメリカの資本家等

もあるまいが）を見せつける處、軍隊の構成に、行動に忠勇の美名に關連の欠ける現實さに驚くだらう。そしてさらに戰線の三兵士ジムとスリムとブルの活動とスリムの死からジムが感激のうちに叫ぶ處、戰爭は誰の爲に戰ふのかと云ふ疑問が余り微弱だつたが、表れて居たのでいくらかくだらぬ軍國主義の御先棒をつとめるばかりでなかつたことをよろこぶ。この間ジムとメリザンドの戀愛とそれから前進の命に進軍するその中にジムとメリザンドの別れ、このクライマックス

僕は專門家ぢやないからモンターシユやカロンチニユテイーに付いては書けない全くのくだらないアマチユアの自得的印象批評として聞いて貰ひたい

——メトロ社の大進軍

——有名なフリードリツヒハーフエン有名なベルリン、有名なバルチツク海等々をみせられて船体は有名なる太平洋の入口に進む日本の島國が下にみへる

——シカゴの街の建物の素ばらしさ、さすがドルのだと思ふ。

はメトロ社をいゝ手先になにはは誰もひきつけられて行したづけて百パーセント、アヂつたこのシーンがなかつたらこの書きすぢんだつたらす」彦九郎も何氣ない風を製つた、伸々巧妙に若人うと思はれる位だつた

の心に戰爭熱る煽つてゐる

司馬　英兒

ション・ギルバード主演の映畫はこれが初めてゝ勿論監督キング・ヴイダーの作品としても最初である。別に新漸な技巧さはない撮影（ジョン・アーノルド）下はゐるが大進軍のシーン即ち、軍用自動車進行するの遠景の撮影は、トリックであると思はれるが良く生きて居た

兵卒の養成から戰線に向ひ、フランスの片田舎に駐屯するあたりのアメリカ兵の實際、（アメリカばかりで

ひ先き先きまでも有利なる

△一白の人　物事圓滑に運び

△二黑の人　薄運の日

△三碧の人　心のみ焦慮して無駄な時の立ちぬ

△四綠の人　終始一貫志變らざれば成功の伴ひ

△五黃の人　よき考

△六白の人　新しき智力を養はざれば心自ら淋しべし

△七赤の人　根強きへ强ければ邪魔物は自然と去るべし

△八白の人　なすこと不首尾に終ることあり注意すべし

△九紫の人　必ず緩みなければしらずしらず好運に向ふ

講談

幕末奇傑高山彦九郎

（126）

中西洋々作
市施長春畫

二人の女　（七）

甚作と眞弓の美しい語らひは單にこの二人を涙ぐませた許りではありませんでした。

誰聞くものもあるまいと思つたこの話しを、隣室にあつて耳酒ましつゝきいてゐたのは叔父の長藏でした

劍持家の人ではありましたが、毎日のようにやつて來ては彦九郎や眞弓を疵護してゐた彼は、今日も偶然來合して、きくともなくこの話しをきへてしまつたのでした

「ふうむ」

聞き終つて、長藏は、涙ぐましい感激に打たれました

「……」

「そして眞弓どのからはまた光のことにつへて、話があつたのだらうな」

「叔父上」彦九郎は不審にたえぬような面持で呼びかけました

「叔父上は、どうしてそれを御存じでゐらつしやいまのは……」かう前置きして今日の出來事……甚作と眞弓の間にどのような話があつたかといふことをくはしく話しました。そして

「わしは、それを聞くともなしに盜み聞いて思はず涙をさそはれたよ。眞弓どのも、甚作も、天晴れ忠の人たちぢや、またそなたの恩をかく程までに思ふた光もいつて

「はあ、會ひましてムいまく話しました。そして

「わしは、それを聞くともなしに盜み聞いて思はず涙をさそはれたよ。眞弓どのも、甚作も、天晴れ忠の人たちぢや、またそなたの恩をかく程までに思ふた光も

「甚作は、そなたに眞弓どのをめとるように話したのぢやらう」

「……」

「そして眞弓どのからはまた光のことにつへて、話があつたのだらうな」

「叔父上」彦九郎は不審にたえぬような面持で呼びかけました

「叔父上は、どうしてそれを御存じでゐらつしやいまのは……」かう前置きして今日の出來事……甚作と眞弓どのを正妻に、お光を侍

「はい」

「ふうむ、してそなたはど弓どの

「はい」

「ふうむ、會うたか」

「して、その節、何か變つた話はなかつたかな」かうたづねかけました

「……」が、何故か彦九郎は答へません。ちらとぬすみ見るように長藏をみゐまたゝきしてまた面を伏せてしまひました

「……」その樣子で長藏はすべてを讀みとりましたから呼びかけて

「何か話があつたどうら喃」

「わしからも頼みぢや、眞弓どのを正妻に、お光を侍女に、ひきとつてやつてくれまいか」

「……」彦九郎は無言のまゝそれを聞いて居りました

「喃、彦九郎」更に長藏は

「喃、彦九郎」

「はい」

「ふうむ、してそなたはど弓どのを正妻に、お光を侍

「ふうむ」

「……」

「……」

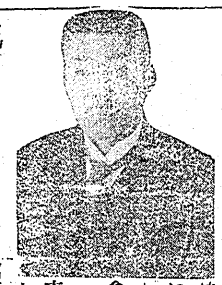
「……

建議案などは見榮えせぬ

一席やらねばが氣が濟まぬ心持

大きく納まる比佐代議士

議院内で一番大きな北海道東北組の控室に東北世話人としてあの特色のある、ザン切頭をクル〳〵と休みなく働いてゐる比佐昌平氏控室から政府委員室へ、政府委員室から政府委員室へ、出没自在なるのうちでも内務省の政府委員室へ最もよく姿を現はす質問打切りで一波瀾あるべく豫想される。二十八日の本會議開會を前に「どうです」と形勢をきく、忽ち眉に昂然と八の字に揚げ



「いや、どうせ一騒ぎあるでせう、しかし政友會は野黨に反つては策戰が〳〵まついから、多數の威力を發揮するまでのことさ」と、こどもなげに言ひ放す。

しかし表一度議會政治のことに及べば議會の品位低下を慨嘆して

「今の議會政治で最も必要なのは、議長がもつとまじめになり議會の品位を向上させることでなければならない、民政黨は今回多數を擁した機會を利用して是非この理想を實現するのが重要な任務であると思ふ。その意味で野黨側の議論も充分盡させる方針を取つてゐる貴族院も今度はどういふ態度に出るか知らないが出やう一つでは次の機會に斷然貴族院改革を高唱するつもりだ」

といふ事だけは一かどの大幹部ぶり、さてに土産の建議案はどうきくと

「どうもに座なりの建議案などばかり出してゐても仕方がないから、何か本當に役に立つ實質的のものを出したいと思つて考へてゐる、最中だ」

さうだ、考へてゐないで一回位は登壇して一くさり代議士になつた以上はせめて一回位は議長席の下に立つし演説をやらせて貰はなければ選擧三回、自ら新人と名乘る男だ「どうです」と水をむけたら開會のベルが鳴つしそゝくさと出て行つた。

あす町役場で町會各派協議會

大別すれば政九、民六

平町の家調選擧

平町における家屋稅調査委員九、民六と見られこれを平町選擧は政民兩派委協して各五分派に分けると一派三名と言はれて居るが民政萩原派が野崎派と同一比率に定員す五名の立候補をなし無競爭理に行はんとの議が持ち上り協調具体化するに至つたことは昨報の通りで各派協議の結果現町會分野を標準とし中正會（猪狩坂本派）は鈴木光吉氏を交友會（井上派）佐々木龍若氏を一新會（青沼派）花澤兎五六氏を民政同志會萩原氏を民政同好會（野崎派）永田氏をそれ〳〵委員にあげ委員は明四日午後七時から町役場に於て協議會を開き各派の立候補比率を協定する筈で大体まとまるらしい

泥醉した鮮人頭を割る

亂暴の天罰

平町月見町鮮人長屋居住朝鮮金羅南道金興郡南城面南寺連生れ！工林良（三〇）は二日午前十一時ころ深の家に行き酒二升をのみ泥醉した揚句亂暴を働くので附近の負つたので共濟病院に入院者が止めたのを横倒し自ら手當を加へてゐるところを平署員に檢擧された

素人の下宿屋を嚴重に處罰

宿屋法違反として平署の大英斷

平町には最近素人下宿の増加ぶりは實に甚だしく宿屋營業者がこれが爲めに壓迫されることは非常なものであり斯くては素人下宿のために席捲されるものとして宿屋營業者側では

その對策に腐心してゐる、この抗爭があるにもかゝはらず依然として素人下宿は増加の傾向を示してゐるので平署で調査中の處無免許で宿屋營業をなして居るものが可成りに多きことが判明したに客別を調べて見ると其約半數が學生並にその他に依つて占められて居り殘りの半數は蕉くべし、官公吏が止宿して居ることを發見した即ち素人下宿なるものは營業の屈出でをなさず宿屋を行つて居るものでこれは明かに宿屋營業取締規則違反であり處罰されることは言をまたないものであるがこれに對して

取締の任にあるべき官公吏が止宿して居ると言ふことは明かに犯罪を誘發せしめて行爲で官公吏として納稅の財源となす計畫なので各方面から非常に期待をかけられてゐる

海軍合格者

石城で十一名

石城郡に於ける本年度海軍志願兵の内採用されたもの左の如し

水兵筑輪村遠藤喜代治、同江名町坂本忠、同荷路夫村鈴木金吾、水兵（電）豊間村橋本清吾、同平窪村上要誠、水兵（電）田人村蛭田誠、機關兵勿來町長谷川幸司、同同北郷村一、同入遠野村渡邊辰雄主計兵磐崎村酒井敏雄、同勿來町立花武男、十一名

待たれる四倉の角網

十日頃に投網

四倉町に於て坂本氏の經營にかゝる角網も準備成り來る十日頃には投網する豫定であるが一日も早く漁獲取りかゝる事は町一般民の望みで漁獲の上は安康に市場に出ることゝてイサバ沖中も大くさんの漁を買賣で榮得る事にて今より期待られてゐる

入山の大運動會

赤井嶽登山や劍ケ岬へ

三日に亘る行事

石城郡湯本町入山炭礦從業員の慰安の爲め入山青年團が來る五日三百餘名が赤井嶽登山の往復旅行をなし歸途平町の松ケ岡のッ、ジを觀賞し一日の觀をつくしまらに十一日午前八時より春季運動會を同炭礦グラウンドに於て開くが競技種目は百米、四百米、千米、一萬米、二百米リレー、四百米リレー、八百米リレー高跳、巾跳、砲丸投、槍投その他で石城郡選手權を有する西田君等も從業員の一人として參加することゝなり經十二日は女子青年團員が來て劍ケ岬に遠足運動會を開くと

デフテリヤ四倉に蔓延

副業に養蜂

植田町で奬勵

石城郡植田町鷲町長は副業として其町民に養蜂を奬勵することとなりこれが前提として近く蜜蜂一群を役場内に飼養することとなつたが、區町長としては今後は一戸一群の飼養方法をとり それによつて得る益金を以て益々蔓延の有樣で町當局は豫防策に應心してゐる

水野氏令息

峯雄氏重態

平町古鍛治町磐城炭礦事務部長水野虎三郎氏次男峯雄氏は這般疾病の爲め共濟病院に入院一と先づ退院したが最近に至り病勢盛り返しの有樣にて二日急據共濟病院に入院礫波博士の治療を受けてゐるが重態である

之れは驚いた稅金の二重取り

三年と四年の誤記で

遂に差押へ處分

石城郡大野村佐藤鹿藏は四年度前期地租七圓五十六錢を滯納してゐるといふのでこの程縣書記齋藤正一氏立會の上で粗一石を差押へられ近く告示の上競賣に附されることゝなつたが同人は四年度前期の七圓五十六錢は同年四月二十日に立派に完納し受領證まで受取つてゐるのでいぶかしく思ひ二日縣廳平出張所員詰所の各種關係事務所に出頭理由をたゞさんとしたるも吏員不在で空しく歸宅したが間違ひの原因は縣當局の杜撰から四年度縣稅戸數割領收書として發行すべきものを三年度と誤記したゝめそれによつて四年度は未納の如く處理され前記の始末に及んだものらしい

滑川松之助氏迷惑

事實全く無根

平町田町周旋業滑川松之助氏が名古屋市水谷重郎なるものと共謀の上平町南町なる娼妓になれと勸誘し欺いて賣り飛ばさんとしたことを發覺平署で取調べ中の旨本紙昨夕刊に所報したが右は全然無根のことを同氏の信用を妬み故意に傷けんとせる者が架空の說をなし平署の取調べとなつたもので同氏は非常な迷惑をしてゐる之れが爲めら

三〇年式客心理

食物よりは女給で行く

平町の カフエーの惱み

平町には時代と歩む樣柔との結果が外來者は平町の洋食店は高價過ぎるばかりでなく、よくあんなものを食へるものつゝある。そこにははされて人々は默つてゐると非難してゐる、品の高こそは實際らしく、また一例をとればビールの如きは五錢賣のやうであるが仕入れは卅五錢には卸されてゐる筈のもの下、これなどは料理のよし惡しや飲食言はれてゐる尤も同營業者中には組合の協定値が餘り高過ぎるので組合を脫して安價に提供せんとしてゐる者もある模樣である

覺醒せよ昭和の青年よ（八）

大和田豊吉

次には勤勞と云ふ事に就いて申上げまゝ勤とはツトムルと讀みまして縣廳の役人や裁判所の判事檢事や小學校の先生などが兎に角常然勤むべき役所に出て働くことを勤勞すると申します。又勞とはハタラク、イタハルと讀みまして力を盡くして十分に働く義に解釋致して居ります故に力を盡くして働く事を勞働と申します。勤勞とは精神を勞する勞力者の事で肉体を役する勞働者は之を所謂勞働者と申します。孟子曰く「或は心勞し或は力を勞す心を勞する者は人を治め力を勞する者は人に治められる人に治める者は人を養ひ人を治むる者は人に養はれる天下の通義なり」と申されて古より天下の所謂「勤める人」と稱して精神を勞する人と「働き人」と稱して力を役する人と二大區別が明かにせられてゐます、殊くの如く古來勤勞を解釋して居りますが勤勞者を尊ぶ言葉に「勞働は神聖なり」と申す言葉は有ります是は勞働者は勞等な營業で下卑な下賤な職業であると云ふのに對して之に反對して然る資本家を對向して資本家對勞働者は一の事業を爲すあらうと思ひます。其處に缺べからざる要素で此言葉は一面の眞理で勞働者を尊重して勞働しない者は所謂遊民や徒で天下の穀潰しとは此等の人々を云ふのであらうと思ひます。天皇は神聖なりと申しますが天皇は神聖なりと申しませう。さりながら大日本帝國憲法第三條に「天皇は神聖にして侵すべからず」とある此意味で勞働は神聖なりと申したのではありません。此意味に勞働に從事するのは是所謂勤勞に從ふのであるが相當の教育が有つて高尚な生活を爲して然る職業に從事するのを一種の下卑な仕事と爲し毎日〳〵職業を取らずして遊び居る人間を四民平等と爲つた。然も今日ではゴロと稱して居るゴロとは勿論ゴロツキの略語でそれで羽織を着てゴロツク人は羽織ゴロ洋服を着てゴロツク人は洋服ゴロ髭を生やしてゴロツク人は髭ゴロと稱して居る人間を自然の習慣で勞働者は頗る劣等なる樣を爲して居たから夫で其等の人々を尊重して

煎じ積むる所富貴を目的とするより外は無い然る此富は道德に依りて働くよりも外に他に方法が無いとして又の如き和歌をよんで居る。

見わたせば富貧しきはなかりけり已れ〳〵の勤めにぞある

と斯う申されたのであります。曾て二宮尊德翁は一生の間朝から晩まで働かざるべからずとて次の如き和歌をよんで居る曰く

天地の惡む貧は無盡藏
鎌で刈り出せ鍬でほり出せ

又富貴は何と云ふても萬人の萬人一生の目的とする人間の樂は先づ臺所から始まる語でそれで羽織を着てゴロツキの略語でそれで羽織を着てゴロツキ人は羽織ゴロ洋服を着て

パン一塊の石炭を雖も粗末にしない節約は節約を生むで納稅の財源となす計畫なので各方面から非常に期待をかけられてゐる

好間の賭博

十四名一網に檢擧

好間村椎木平小田炭礦坑夫川崎庄作（三九）外十三名は去月十五日より二十九日迄の間好間村芳賀仁平方で數回

記者募集

中學三年修業程度以上の學力ある男子、身體强健にして新聞記者生活に趣味を有する者二名（平町居住者に限る）を至急募集す希望者は履歴書持參本人午前中來社され委細面談

磐城新聞社

時言

比佐代議士（議會の品位向上は吾が民政黨の重要な任務であります）に亘り花合せ賭博をなし平署に檢擧昨日取調

□

其の言ふところ流石に正直だ、唯だ二百七十の價造議員を如何にせん

□

此の不景氣に稅金の二重取りはチト酷ど過ぎやしませんか

□

食べ物を賣るより女給で客を吊る

□

洋食屋を責めるな、客の心を掴む營業政策に過ぎません

日活超特作 現代映畫 非常警戒
耽綺社同人……長谷川伸、江戸川亂歩、國枝史郎
合作 提供……平田芦江、土師清二、阿部豐藝作品
小杉勇、淺岡信夫、龍花久子、夏井醉江
其他オールスターキャスト
日活特作時代映畫 一篇二篇同時上映
貝殼一平
原作吉川英治、監督清瀬英次郎
光岡龍三郎、酒井米子 主演
鳥羽陽之助、村田宏壽、高勢實、寺島貢、
小林義雄……共演
松竹特作時代映畫 原作右友李風
脚色監督冬島泰三作品
林長二郎主演 堀正夫、浦波須磨子、若水絹子助演
特別出演……高尾光子
月形半平太
五月三日ヨリ五日間 平館 電四六六

夜診
胃腸 内科 二十指腸虫病 専門 内科部
梅毒 淋病 婦人病 皮膚病 専門 外科部
松村胃腸病科醫院
（平南町電話一〇七番）

謹告
今般婚儀内祝の爲め五月六日、七日兩日間休業可致候御華客樣に御不日由お掛け申譯無之候共何卒御諒察の程奉希上候
三井吳服店
電話三十八 七百五十一番

荆妻鏡子病氣中の處五月一日午前六時三十分死去致し候間此段御通知申上候
追て葬送の儀は五月六日午後二時才槌小路自宅出棺大寶寺に於て佛式にて施行仕候
昭和五年五月一日
福島縣石城郡平町田町
市原卯太郎
外親戚一同